

平成 26 年度
国土緑化運動ポスター原画コンクール
入賞作品集



主催：(公社)千葉県緑化推進委員会
後援：千葉県 千葉県教育委員会 (株)千葉日報社
協賛：千葉信用金庫

は じ め に

このコンクールは、公益社団法人 国土緑化推進機構が行う「国土緑化運動・育樹運動ポスター原画募集」に呼応した千葉県内のコンクールで、県民の皆様からお寄せいただいた「緑の(羽根)募金」を活用し、千葉県緑化推進委員会が昭和45年度から実施しているものです。本年度(平成26年度)も、県内446の小学校から7,680点、126の中学校から2,935点、合計10,615点と、大変多くのご応募をいただきました。このような多くの応募作品の中から、入賞された75点を取りまとめ、これを大勢の方にご覧いただき、みどりづくりへの理解の輪が一層広がっていくことを願い、この作品集を作成いたしました。

近年、気候変動という言葉が頻繁に耳にします。またそれを肌で実感することも多くなったように思えます。今年も極端な降雨などによって山が崩壊(土砂崩れ)するなどの甚大な災害が各地で起きました。森林は国土の保全に大きく関わりがあります。健全な森林はしっかりと根を張り、多様な生物を呼び込み、強い国土を形成していきます。日本は先進国のなかでは有数の森林大国ですが、一方で人手が入らない森林も多く、課題の一つとなっています。森林は人が上手に活用し、繰り返し循環させてこそ、健全な状態を維持できるからです。

この作品集を見てみると、子どもたちが理想的な森林の姿を実によく知っていることに驚きます。また、その中で豊かに暮らしたいという気持ちがストレートに表れています。これからも森林で大いに遊び、学び、様々な点に関わりを持ちながら、皆さんの思い描く明るく元気な森林と、強い国土を築いて欲しいと思います。

結びになりますが、ご後援をいただいた千葉県、千葉県教育委員会、(株)千葉日報社、特別なご協賛をいただいた千葉信用金庫の皆様をはじめ、ご指導、ご協力をいただいた各市町村、各市町村教育委員会、学校関係者並びに保護者の皆様に深く感謝を申し上げますと共に、次代を担う皆さんの可能性に大いに期待をし、益々のご健勝を心からお祈り申し上げます。

平成26年12月

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会 理事長 森 英 介



●総 評 (審査にあたって)

地球上に広がる緑豊かな自然への憧れや夢と希望、人間や動物たちとの関わり、そして森林保護や身近な所から取り組む緑の街づくりなど、「緑と自然の大切さ、緑に親しむ楽しさ」をテーマに、今年もたくさんの作品が寄せられました。昨年までと同様、レベルの高い作品が多数集まり、深い感動を覚えずにはいられません。回を重ねるごとに、コンクールに懸ける子どもたちの気迫をひしひしと感じます。

今年度は、日々の何げない生活の中で接する身近な自然から、地球規模のグローバルな自然まで、幅広い角度と視点から描かれた作品が多かったことが特徴といえるでしょう。過去の作品にとらわれず、誰の真似でもない、独創的で斬新な表現方法に出会うことができました。それらの作品からは、新しいものに貪欲に挑戦していこうとする姿勢が感じられます。

画面からはみ出さんばかりの勢いで、伸びやかに自然の中で遊ぶ様子を描く小学校1年生。たくさん色を使い、登場人物たちの表情を生き生きと表現する2年生など、学年が上がるごとに夢の世界が少しずつステップアップしていくのが分かります。3、4年生になると、夢の世界と現実の世界が、少しずつクロスしていきます。学校での出来事や家庭生活で自身が経験したことなどをベースに、自然との関わり合いがより深いものへと変化していきます。高学年では、発想力が豊かになり、「緑や動物、草花を守ろう」という強い思いが芽生えてきます。中学生の作品からは、社会に向けて強く訴えかけるようなメッセージ性を感じます。彼らの、環境問題に対する鋭い眼差しや関心の高さに、改めて驚かされました。

小学校低学年では、作者自身が楽しんで描いており、その様子が画面を通して伝わってくる。高学年では、自然に対する思いが豊かに表現されていること、中学生は、自分なりのテーマを持ち、自然と社会との関わりを的確に表現できていること、などを基準に審査しました。

子どもたちの、自然環境や生き物に対する思いは、いつの時代も変わることはありません。それらを真摯に受け止め、光の差し込む方向へと導いていくのがわれわれ大人の責務だと考えます。甚大な自然災害が地球上のあらゆる場所で報告されている現在、「自然と人間」、「緑豊かな地球と命との関わり」を、大人へと成長していく過程の中で学び、考え、素直に表現することは、とても大切なことです。緑あふれる環境を永遠に残していくためにも、地球上に住む一員として子どもたちと共に歩んでいけたらと思います。

●小学校・低学年の部／評

色とりどりの草花が咲き、木々が楽しげに揺れる自然の中で、子どもたちが元気に遊んでいます。どの子も溢れんばかりの笑顔を活かへ、楽しくて仕方がないといった様子が伝わってきます。花も木も、カブトムシもチョウも、テントウムシやカミキリムシも、そして人間も、みんな友達。気の合う仲間たちなのでしょう。どの作品も命を持つもの全てへの惜しみのない愛情が、画面いっぱいに表現されています。

丁寧な指導の結果でしょう。伸び伸びとした、迷いのない真っ直ぐな線が、子どもらしい素直な思いをいっそう強く表しています。絵の具やクレパスを効果的に使い、迫力のある作品が目を引きました。大人の手が及ばない、子どもらしさがポイントといえます。

●小学校・高学年の部／評

豊かな発想力で、多様な切り口から迫る描写力は圧倒的です。自然の中で遊ぶだけではなく、問題意識が芽生え、環境を守り、緑を育てようとする意気込みを感じます。一方で、夢の世界から、より現実的な世界へとテーマを掘り下げ、日々の生活に根差した作品も多く見受けられました。

技術面では、格段の進歩を感じます。遠近法を使った奥行きのある画面構成は、広がりを持ち、物語性を感じさせます。細部まで手を抜かず、きちんと書き込むことができるようになり、たくさんの登場人物を描くようになるのも、この学年の特徴といえるでしょう。中間色など、淡い色を巧みに入れた色使いが、より印象的な作品へと仕上がっています。

●中学校の部／評

環境や自然に対する自分たちの思いが、空想の世界だけではなく、現実の問題と絡めて表現されています。迫りに満ちた画面からは、作者の訴えにも似た熱い思いが伝わってきました。

高い集中力と技術力に支えられた作品は、どれもが見せる力を放っています。この世代だけが持つ独特の感性は、毎回驚かされるばかり。制限された時間の中での細かな描写力は、レベルの高さを感じます。今後どのようなセンスを持つ大人になるのか楽しみです。

千葉県教育庁教育振興部指導課 指導主事 大谷 照久
千葉県教育庁南房総教育事務所 指導主事 稲村 由則



◆千葉県知事賞◆

3学年 長谷川 碧

◇男の子が、大きな網を片手に虫取りをしています。楽しい様子に、思わず微笑みがこぼれます。虫たちも一匹ずつ丁寧に描かれ、観察力の鋭さに驚かされます。木の色と人物の服の色の対比も見事。青い靴が印象的です。



◆千葉県教育長賞◆

1学年 内田 虎翔

◇虎翔さんは、カブトムシが大好きなのでしょうね。木の幹から、今にも飛び出してくそうな迫力です。マジックを使った太い線も効果的で、生命力を感じます。子どもらしい大胆な構図で、存在感溢れる作品です。



◆千葉日報社賞◆

3学年 川崎 瑚央

◇ひまわりの花の上で、みんな元気よく遊んでいます。トランポリンでもしているのかな。花びらや種の様子がたくさん色を使って丹念に描かれています。服の色使いにもきらりセンスが光ります。笑い声が聞こえてきそうです。



◆委員会理事長賞◆

2学年 森山 蒼一郎

◇大勢の友だちと森の中で虫取りをしています。帽子をきんとかぶり、虫かごの中には取った虫が入っているのかな。人や木、花や虫たちと一緒に遊んで、躍動感あふれる作品です。柔らかな色調がとても印象に残りますね。



◆千葉県知事賞◆

6学年 藤野 真由子

◇木漏れ日が差す森の中で、植樹をした苗木への優しい想いがにじみ出ています。土の柔らかさと小鳥たちの愛らしさが、全体を優しい雰囲気仕上げています。高いデッサン力が、人と自然との一体化をより明確に表しています。



◆千葉県教育長賞◆

4学年 今関 有

◇お父さんと一緒に、仲良くモミジを植えているのかな。何げない親子の会話が聞こえてくるようです。スコップに足を掛けているお父さんは、今にも動き出しそう。色の塗り方も丁寧で、魅力的な作品に仕上がっています。



◆千葉日報社賞◆

4学年 面岡 葉太

◇学校生活の一部分を題材にしたのでしょう。アサガオの花の向こう側から顔をのぞかせる男の子の表情が、とても魅力的です。ホースから勢いよく水を掛けられて、花たちもうれしそう。生活に根差した説得力のある作品です。



◆委員会理事長賞◆

5学年 佐野 真途

◇独自の感性で、日常生活の中の小さな自然をさらっと表現したのでしょう。高度な技術とセンスの良さを随所に感じます。ジョウロや鉢植え、赤い花がアクセントになり、画面全体を引き締めます。余白の使い方も上手ですね。



◆千葉県知事賞◆

3学年 窪田 千尋

◇光の中でひざまずく少女の周りには、生命力に満ちています。手のひらにのせた植物の種が、命の源なのでしょう。確かな描写力と構成力は圧倒的です。豊かな中にも、ひと筋の風の流れる感じのような、不思議な力を放つ作品です。



◆千葉県教育長賞◆

2学年 渡邊 歩実

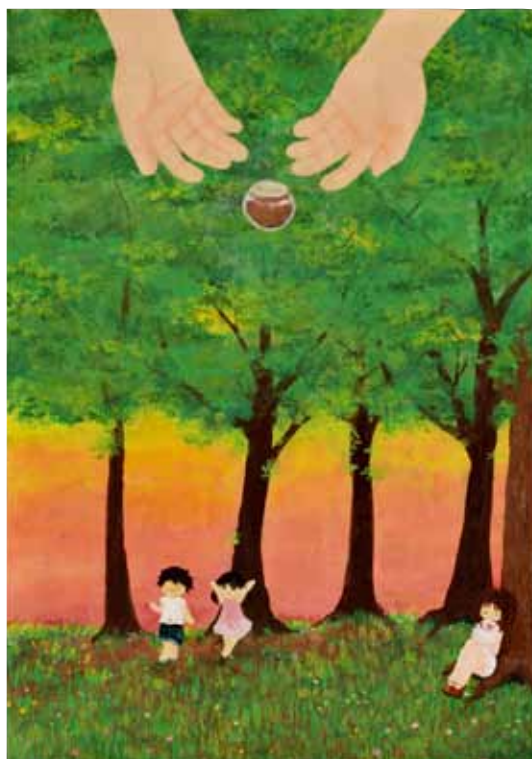
◇まるで絵本の中の1ページのような。のどかな自然風景と家に灯る明かりが、愛らしいキャラクターと共に、ほっこりとした気分になさしてくれます。色使いも抜群で、フラットな塗り方が一層作品を魅力的に仕上げています。



◆千葉日報社賞◆

2学年 江澤 利弥

◇少年は、木陰で何を思いながらギターを弾いているのでしょう。心地良い、穏やかな時間の流れを感じます。葉で表現されたギターの音色が見事です。緑の芝生や木々の葉の質感が、絵の具と色鉛筆を使い上手に表現されています。



◆委員会理事長賞◆

3学年 鈴木 実

◇夕暮れの木陰で遊ぶ子どもたち。空から降ってきたのは、自然からのプレゼント、ドングリですね。下草も柔らかくて気持ち良さそう。画面いっぱいに、温かさと優しさを感じます。反対色を効果的に使い印象的に仕上げています。

特
選



1学年 中村 汐織



1学年 本折 駿



1学年 三浦 優花



2学年 寺嶋 權



2学年 清水 相治郎



2学年 早川 智基



3学年 齋藤 優真



3学年 清水 海音





4学年 山口 隼



4学年 大木 美澄



5学年 松丸 さくら



5学年 関口 奈央



5学年 吉井 ゆめか



6学年 白土 菜結



6学年 三ノ輪 飛翔



6学年 山本 光馬



特
選



1学年 加悦 日楠



1学年 柴田 未唯奈



1学年 鵜田 和穂



1学年 天野 璃菜



2学年 山田 理椿



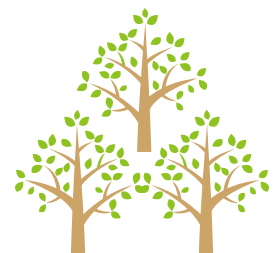
2学年 城後 円香



3学年 盛満 怜菜



3学年 高塚 愛美





1学年 高橋 穂乃圭



1学年 野田 心菜



1学年 廣田 仁太



1学年 鈴木 賀久



2学年 鹿田 茉那



2学年 鈴木 絢瑛



2学年 池田 悠愛



2学年 松尾 夏也子



3学年 宮和田 花



3学年 原 悠泰



3学年 小澤 賢太郎



3学年 野村 明希人

● ● ● 小 学 校 高 学 年 の 部 ● ● ●



4学年 菅 文優香



4学年 大塚 天地



4学年 佐藤 愛結華



4学年 川島 史子



5学年 鈴木 佑実



5学年 黒澤 葉音



5学年 宮崎 桜



5学年 處 友美



6学年 佐藤 帆南



6学年 飯塚 貴大



6学年 千葉 涼晴



6学年 阿部 奈桜

中 学 校 の 部



1学年 佐藤 麻耶



1学年 三浦 あい



1学年 佐藤 えりさ



1学年 船見 朋花



2学年 伊藤 夕紗



2学年 鈴木 花



2学年 蜷川 佑佳



2学年 沼 美咲



3学年 藤田 怜子



3学年 深山 詩央



3学年 色本 藍



3学年 羽鳥 菜月

小学校 低学年の部



1学年 小野寺 凜

小学校 高学年の部



6学年 山口 樹哉

中学校の部



1学年 平野 一等

協賛賞

千葉信用金庫 は

「国土緑化運動ポスター原画コンクール」
を応援しています。

また全店で「こども110番の店」の
活動を行っています。



こども110番はこのステッカーが目印です。



平成26年度 国土緑化運動ポスター原画コンクール・入賞者

◆特別賞◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
	千葉県知事賞	
3年 長谷川 碧	6年 藤野真由子	3年 窪田 千尋
	千葉県教育長賞	
1年 内田 虎翔	4年 今関 有	2年 渡邊 歩実
	千葉日報社賞	
3年 川崎 瑚央	4年 西岡 葉太	2年 江澤 利弥
	委員会理事長賞	
2年 森山蒼一朗	5年 佐野 真途	3年 鈴木 実

◆特 選◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 中村 汐織	4年 山口 隼	1年 加悦 日楠
1年 本折 駿	4年 大木 美澄	1年 柴田未唯奈
1年 三浦 優花	5年 松丸さくら	1年 鴫田 和穂
2年 寺嶋 權	5年 関口 奈央	1年 天野 璃菜
2年 清水相治郎	5年 吉井ゆめか	2年 山田 理椿
2年 早川 智基	6年 白土 菜結	2年 城後 円香
3年 齋藤 優真	6年 三ノ輪飛翔	3年 盛満 怜菜
3年 清水 海音	6年 山本 光馬	3年 高塚 愛美

◆入 選◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 高橋穂乃圭	4年 菅 文優香	1年 佐藤 麻耶
1年 野田 心菜	4年 大塚 天地	1年 三浦 あい
1年 廣田 仁太	4年 佐藤愛結華	1年 佐藤えりさ
1年 鈴木 賀久	4年 川島 史子	1年 船見 朋花
2年 鹿田 茉那	5年 鈴木 佑実	2年 伊藤 夕紗
2年 鈴木 絢瑛	5年 黒澤 葉音	2年 鈴木 花
2年 池田 悠愛	5年 宮崎 桜	2年 蜷川 佑佳
2年 松尾夏也子	5年 處 友美	2年 沼 美咲
3年 宮和田 花	6年 佐藤 帆南	3年 藤田 怜子
3年 原 悠泰	6年 飯塚 貴大	3年 深山 詩央
3年 小澤賢太郎	6年 千葉 涼晴	3年 色本 藍
3年 野村明希人	6年 阿部 奈桜	3年 羽鳥 菜月

◆千葉信用金庫協賛賞◆

小学校・低学年の部	小学校・高学年の部	中学校の部
1年 小野寺 凜	6年 山口 樹哉	1年 平野 一等

佳作

小学校

1 年生

星平奈葵和輝真
美琉佳咲咲響颯
藤田本泉川本木
安村橋小笹鈴

旭里木実結人織晴馬記蓮
村優歩愛心暖花千冬高
多坂田山木川蜷藤岡代田
喜寺山金大市鉢加飯福森

希大咲衣仁士朗美祢梨香
遥美梅悠侑倉亜綾愛桃
橋川齋治木橋戸波原藤藤門
石實安笹鈴本江秋佐加寺

希奈人大妃衣也成美晴輝
直季希圭美優陽大成千大
実谷美谷
村井村日輪村野本野田江
野石野糸坂大平松河植蟹

2 年生

果お遙郎向菜乙
蘭な琥太日奈凜
田木木田屋和藤
島鈴三野古大内

花輝子和佳泉あ月史響久
和莉由伶瑠り菜倉天
澤瀨林澤島堀本田澤本
宮櫛栗平田矢深山武梅山

羽咲舞美瑛梓利那馬太奈
啓幸成佳朱圭祐雄優
悦西口志上峰澤久訪木巷
加寺関鴨樋長野佐諏大八

二愛葉翔奈愛郎ね穂佳菜
裕理友大加梨一ま佳結日
野島木森野井邊ノ々々木
石丸鈴吉石今田関城佐鈴

3 年生

葉太翔遙佳花月
琴貫桜千暖彩袖
野田野原戸野澤
大嶋牧椿瀬岡中

圭央美夢梨優成海央叶り
由麗愛來実真航郁真空よ
久本末井田藤田橋戸田辺
阿金川新原工菱大水福川

加花楠ミ喜ら佳沙也駿柚
愛一ア幸く乃利時美
倉田部削田峰宮藤野藤村
大鎌阿弓町長本遠岡佐野

衣那登志真奈郎代斗未愛
結夏陽大壮優太和勇歩綺
村木澤邊藤川泉田野子野
中五金田齊黒小飯島金大

4 年生

樹由美良尋司夏
立真里颯菜野涼
橋田野井塚恵野
本武倉坪篠宇鶴

南大河昌菜紀亜陽太音心
果幸大大真和優太創々愛
藤田本井田山川島木保畑
伊會岩松吉中中田茨安中

輝華里華花斗乃光海ろ花
祐七衣悠夢遙綾七こ美
口井林橋川田島橋辺川吉
関櫻小高荒嶋平石渡浪元

行明介華玖穂菜郎亮矢生
貴晃裕の和梨陽汰圭惠瑞
野條川植田生藤西田上川
河東中大内麻加中太竹鮎

5 年生

香瑠愛子緒羽ろ
理日悠桜美朱こ
真麻中野生部藤田足
小田放阿佐横百

郎子晴晶月王子樹希実鈴
一桜心優麗雅美遥南千
嘉西澤澤田菜棕根元内
伊大三大多関若高中秋堀

子実夕子華織智尋葵杏翔
莉々姫々舞詩大来勇
坪野澤本屋久木江崎村
大森小八土田鈴堀堀松村

真暉河麗唯斗慈貴花雅郎
駿祐泰未愛快美隆奏
澤本林元橋崎松保宮聡
丹塚小秋市露石久昆一出

6 年生

英菜誠か介太音
沙結侑々敬康莉
井輪倉渡斐貴瀬
石三板石甲大川

ら央河伍羽和朗遊英彦織
く莉大恵美乃大未駿知千
崎野本石井川田山橋松
松仲坂高石宮福磯高伴小

季媛心香里河奈奈也生子
実心朋美大玲瑞智響智
英木口川藤本家澤邊高藤
橋青坂中伊坂有金渡小近

汰佳紅太人海空翔郎美優
竜彩理翔陸心遼捷士初
村嶋澤我野倉森村川
関田長小久石守田北岡立

1 年生

櫻垂月花姫咲珠
真利菜乃希美杏
谷崎辺菜真賀島田
大寺渡越須中藤

る香向ん花樹生美佳美海
ひ日日お和汰芽愛千奈帆
ま明し田中志塚浦嶋々
樋沼松石牧田鴨石三長佐

菜音穂樹乃翔佳潤香美
恵花真亜千秀乃乃川桃由
ドイ藤後元々関山藤鳥野木
口伊向松佐古平齊水平鈴

良子太愛音翔葵子歌み暖
玖敬雄結髪拓夏々流つ茄
志高邊井沼田形田田田木
小渡石長綿緒大山鎌森鈴

2 年生

佳大音映子子花
す聖里智明倫楓
藤倉田地田茂田
佐矢倉菊添加矢

奈子彩季奈一葵子人ン慧
千洋沙美佳慎日穂暁ア
巻野木藤口秋谷田崎橋山
坂藤鈴齊出矢染中山高杉

恵花斗美恵舞季佳利平花
奈彩政歩柚歩菜郷琉
林尾畠川嶋田宮川木田
小長高小國泉山本越高奥

月音依紗衣那那涼音弥太季
柚大真梨結侑朱拓亮柚
林後日中着井室目嶋島
小向奈田伯南荒真夏笠中

3 年生

穂音輔也輝峰帆
志天啓寛大明美帆
藤村戸原島中老
佐中山菅三田海

紗潤英太花香美未奏衣乃
未沙涼彩美良麻結夏
下下井井田本林谷津上藤
大山石逆富樓小染梅石齋

仁香花利楓美穂衣亜香未
洋有萌哀清映瑞芽莉朋玲
嶋訪立藤邊井藤田吉島田
宮諏岩齋田兼齋持元川森

朗輔未未菜輝帆加り平音
靖康奈奈大真采の皓詞
岡村公員原藤東柳木田
鶴中細椎西佐坂山青仰仲

中学校

千葉県緑化推進委員会では主に次の事業を行っています

緑を広める

- ・ 緑の募金運動
- ・ 緑化広報誌グリーンえっせんすの発行
- ・ 緑の教室、自然に親しむ活動の開催
- ・ 樹木名ラベル取付運動
- ・ 緑化運動ポスター原画コンクール など

緑をふやす

- ・ わたしの街みどりづくり事業
(緑の募金による市町村緑化事業)
- ・ 公共施設等の環境緑化事業
- ・ 市民苗木配布会の開催
- ・ 千葉県さくらの会の業務 など

緑の担い手育成

- ・ みどりの少年団の育成
- ・ みどりのサポーターの育成
- ・ 森林整備ボランティアの活動支援
- ・ 林業労働力確保支援センターの業務 など



あなたも
「緑の地球」を
支える一人です



表紙の作品

平成26年度国土緑化運動ポスター原画コンクール、中学校の部において、千葉県知事賞を受賞した、
3学
年窪田千尋さんの作品です。

発行

公益社団法人 千葉県緑化推進委員会 〒299-0265 袖ヶ浦市長浦拓2号 580-148

<http://www.c-green.or.jp> Tel 0438-60-1521 Fax 0438-60-1522



国土緑化運動ポスター原画コンクールは緑の募金を活用して実施しました。



この入賞作品集は千葉信用金庫の協賛により作成しました。